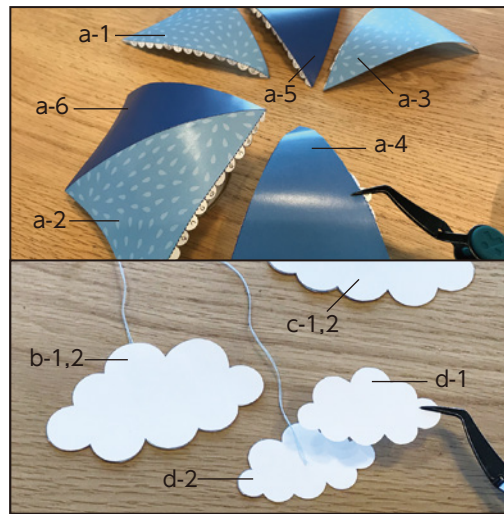


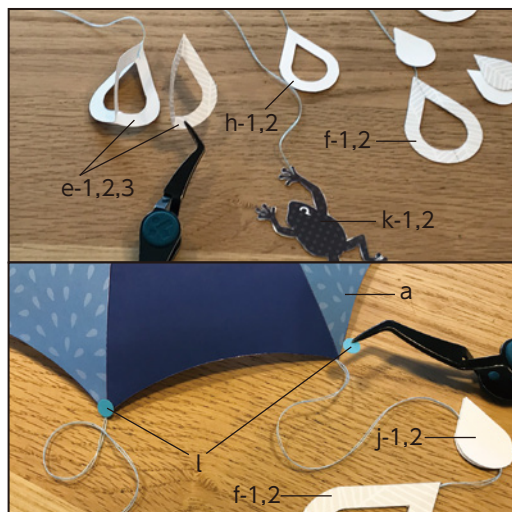
# 笹徳印刷株式会社カレンダー2020年版 6月傘(つるし飾り)組立レシピ



- 1.傘(つるし飾り)の展開図をダウンロードする。
- 2.ダウンロードしたデータを必ず、ペーパークラフト専用紙を使い、出力する。  
(※インクジェット用厚手マット紙など)  
  
理由:吊り下げる飾り機能を伴うペーパークラフトなので、紙自体に強度が必要です。紙が厚すぎても、作りにくくなるので一般的なペーパークラフト専用紙の厚みを、目安としています。  
※お好みの色柄紙を使用しても制作可。  
※その場合は「線のみタイプ」をダウンロードしお手持ちのプリンターの取り扱い説明書に必ず従い、出力可能な色柄紙で出力を行ってください。(いずれも紙の厚みは上記に準じてください)
- 3.展開図傘(つるし飾り)のカット線を全てカットする。



- 4.カットしたパーツ全ての山折り線、谷折り線へ丁寧に折り目をつけておく。  
※ペーパーナイフなど。
- 5.a-1～a-7を写真のように少しカールさせておく。a-1ののりしろ部分に糊をつけ、a-2ののりしろではない側を写真のように貼る。a-1～a-7まで同様に繰り返し、傘が完成。  
※完成図参照
- 6.お手持ちにある、つるし飾り用の刺繍糸や紐などを用意してから、b-1とb-2の裏に糊をつけ、糸等をはさんで貼り合わせる。  
※吊るす糸や紐は少し長めに切っておく。後ほど全体のバランスを見て調節する。
- 7.c、dも6のbと同様に糸や紐を挟んで貼り合わせる。一旦置いておく。



- 8.e-1、e-2、e-3のパーツの裏に糊をつけ、写真の形になるように長めの糸や紐を挟んで、貼り合わせる。
- 9.f～kも全て、8と同様に糸や紐等を挟んで裏に糊付けし、貼り合わせる。
- 10.5で作った傘の7か所の「露先(つゆさき)」の部分に5.6.7.8.9で作成した各パーツをつなげて、lのパーツを露先それぞれに化粧貼りする。  
  
※完成図写真では、k(カエル)は傘の中心部分からつるしてあります。また、傘の中心に、上から吊るすことができるように細い針金で小さい輪を作り、傘の内側へ先を通して、開いてテープ等で固定する、もしくは、糸や紐などをそのまま通すなどして固定してもOKです。



- 11.完成図参照  
  
※繋げ方は、飾る場所等に合わせたり、お手持ちの道具を利用して、様々なお好みの工夫を楽しんでみてください。  
  
※パーツを繋げる位置や順番も、飾った状態時のバランスを取りつつ、お好みでOKです。